

ひろば 大代

No. 4 8 4

令和元年 11 月号

大田市の人口
(R1. 11. 1 現在)
大田市 34, 440 人
内大代町 332 人
男 149 人
女 183 人

文化祭を終えて

11月17日、毎年恒例の大代町文化祭が開催され、それぞれの展示物やうどんやかしわ飯、豚汁のバザーなどに町内外からの皆さんで賑わいました。

販売のほうでは柚子味噌、柚子胡椒、高山そば等の特産品も「文化祭で買ってきて」と頼まれたからと、大量に買われる方もおられました。早々に品切れになり、「楽しみにしてきたのに」と残念がられる方も。アトラクションは水上保育園・高山小学校・大田三中吹奏楽部の皆さんの踊り・合唱・演奏などを楽しんでいただき、最後は大江高山神楽社中による神楽舞で締めくくりました。前日からご協力いただいた役員の方々、有難うございました。



12人のクラス会

東京石見高山会 御手洗朋子

9月27日(金)、大家のきずな館に大代中学を卒業(昭和26年)した12人が集いました。在郷の曾根さん、東京在住の野原さんが準備万端呼びかけてくれました。いよいよ当日を迎え、有志が大田市の長久のスーパーで献立に従って食材、飲物等購入しました。さ



てこれからクラス会の始まり・・・。 忠ちゃんをリーダーに秀子さん、靖ちゃん、恵美ちゃん、知ちゃん、男性群の手を借りてパーティーは鍋を囲み飲み、且つ食べ・・・。和気藹々の内に夜は更けました。太陽光発電でたっぷりなお風呂も・・・。

同級生男女各23人、総勢46人が卒業して84歳のそれぞれの人生を歩んでいます。16人が他界しています。6人の欠席者から寄せられた近況報告。

弘毅さんは老々介護しながら地域活動中。良子ちゃんは考古学者の膨大な文献に関わり、長年の成果が完成。 国立国会図書館に蔵書されたと聞き、私も永田町の本館に行き閲覧することが出来ました。

郁ちゃんは華道小原流の重鎮として現役で国内外で活躍中。繁さん、仲三さん、いちえさんも老化を受け止め生き抜いています。こうした84歳の仲間です。

大代の特産「高山味噌」づくり代表の登三さん、笹百合を毎年楽しませてくれる健典さん、ご主人と協力してマスカットや梅干づくりの秀子さん、忠

ちゃんは地域になくはならない人。曾根さんは地域の原動力、野原さんは地図に記される仕事を終えアドバイザ、他の皆さんも、話はつきません。

ホームでリハビリ中の仲間も頑張っています。有難う、ありがとうの気持ちです。思えば、小学校4年生、8月15日を境に敗戦から学んだもの。大人達は、戦中戦後の困難の中から尊い命を失いました。そして戦争をしなかった平成の御代、日本列島は今、豊かな暮らしです。思いもよらぬ天災人災も人智の及ばない無力も否めません。極東の小さな日本から世界平和に働きかける努力を若い世代に継げていきたいと願っています。

終わりに、亡き人を悼み、追悼のこぼをお伝えします。

人は去っても、その人の微笑みは消えない。人は去っても、その人の声は聞こえる。人は去っても、その人の温もりが残る。その人は、拝む掌(て)の中に還ってくる。 合掌

原稿を書いていたら、ひろば大代の記事に、森信子さんの家族からの、社協への記事がありました。

17人目のお浄土へ。だんだん賑やかなこと。いずれ私も仲間に入れてくださいね。

地区社協からの行事結果報告

Ⅱ 子供達との芋煮会 Ⅱ

大代地区社協 高村 清

この芋煮会は、子供達とのふれあいを目的としたもので、昨年までは旧大代小学校プールにて「ヒブナ救い」を実施していましたが、プールの経年劣化からか、底面の滑りがひどく、社協委員の清掃等では限界もあり、子供たちの怪我などが想定されることから、ヒブナ救いは断念し、その代替として実施したものです。

開始時間である午前10時ころ、町内の宝である子供達が集まってきました。それぞれに自前のエプロンをかけ、野菜切り、おにぎり造りを、親及び社協委員に倣いながら果敢に挑戦し、野菜切りでは、結構皆上手に切ることができ、また、おにぎりは丸いもの、三角なもの、四角なものそれぞれに特徴はありましたが、みばえも子供にしては手際よく各自上手に作っていました。

女性社協委員も感心していました。

一方、天気も良かったことから、外で金物のかまどに鍋をかけ、薪にて芋(サツマイモ、サトイモ、ジャガイモ)を煮ました。実際子供達自身が薪を燃やし、煮ることの体験をしました。また、食事もそのかまどを囲みながら食しました。

出来上がりのとき、味の美味しさから、ほとんどの子供がお代わりをする様子が見られました。味の点については、参加者全員(25人)がその美味しさを実感していました。また、おにぎりでは、その形(丸いもの、三角なもの、四角なもの)から誰が握ったの



かが特定され、わざと、「このおにぎりは誰が握ったのかな？」などの質問をし、「私です。」「僕です。」「との答えに感心しどよめき、笑いの中、私たち大人も子供達と共に楽しむことができました。

終了後、子供達、保護者の方に感想を伺うと今回の企画について好評を得、主催者側の私たちもこの芋煮会が有意義であったと安堵しました。

参加していただいた子供さん及び親御さん、どうも有難うございました。

また、都合で来られなかった子供さん及び親御さん、次回の企画には是非参加してください。お待ちしております。

今後も、町内の宝物である数少ない子供達の健やかな成長を何らかの形で応援していきたいと思えます。



近況報告

大代えびすの会

(高齢者通いの場)



えびすの会協議会 代表 高村 清

「大代えびすの会」が、7月4日(第1回)開所し、以後、3か月半が過ぎ、

回数も19回となりました。(但し、8月1日は高温と冷暖房機設置工事のため中止、実質は18回)です。毎週木曜日午後1時30分より3時30分まで、コ―ディネーター(利用者や当日の対応スタッフの調整、運営、プログラムの企画・調整、事業の周知・案内等を担当)の企画のもと、事務局、スタッフ等の応援を得て、実施しております。参加登録者は29名ですが、常時20名強の利用を得ています。

これまでの、内容について紹介させていただきます。

2時間のうち、1時間は毎回の必須である体温及び血圧測定、0854ー8体操(大田市作成のもの)を行っております。

残りの1時間は、毎回異なり、これまで、①童心にかえて頂いての七夕の短冊づくり。②楽しいレクレーションとして、笑いを健康の源として、座ったまま少し体を動かしての運動。③紙芝居を通しての交通安全教室(公安委員会)。④ヤクルト社員による健康教室(健康的なウンチとは、腸内細菌と健康のかかりについて)。⑤落語



講演。本格的な落語の実演を鑑賞。

⑥火災予防・避難訓練(消防署職員)。

実際、訓練の合図のもと、会場の集会所より外庭に出て、消火器を使っている訓練を行い、利用者有志の方が実演に参加されました。⑦薬の正しい使い方(薬局の人)。⑧ひよつとこ踊り。⑨懐かしの昭和の歌(講師2名の生伴奏のもと、昔の誰でも知っている歌を利用者全員で合唱を行うなどした)。⑩ミュージックレクレーション(円になって、小道具を使つてのもの)。一つを紹介させてもらおうと、シャボン玉を

使われたとき、皆さんが童心にかえって、シャボン玉を追っかけられる方、息風で飛ばされる方など楽しんでおられた方が多かったように思いました。

⑪切り絵。町の文化祭に展示させて頂き好評を得ておられました。⑫認知予防の話（仁寿会の人）⑬3B体操。座したまま、ボール、クッション等を利用しての運動。⑭室内でのボーリング、ゴルフ、ダーツでのレクリエーション。

この時は、皆さん一投、一打本気で元気のある様子を。そしてその点数を競っておられました。⑮そして3か月に1度の背筋及び握力の体力測定（必須）を行っていきます。この測定では前回の記録の差が出て、この会に出席することで着実に皆さんの数値が伸び、各々の健康に一役かっているのではと思います。また、さらに利用者の皆様はお互い顔なじみでもあることから、会うたびの話題に事欠くことなく、それに伴い声を出すこと、笑顔が絶えない風景がうかがえ、えびすの会（高齢者通いの場）の目的の一つである、心身・運動機能の維持・向上に繋がっていると思います。

現在では、コーデイネーター始め、スタッフ等も、このえびすの会の運用にも慣れ始め、利用者の皆様に迷惑をかけないようにと頑張っています。毎日が初めてとの気持ちをもって、利用者の皆様とともに、より前述の目的に邁進していきたく思います。

大代町の皆様におかれましては、今後とも大代えびすの会が、毎回成功裏に終わり、限りなく続くよう、引き続き各位のご理解と是非なる協力をお願いします。

俳句

あすなる句会

椿 花田時子

秋雨や 旧姓たずね たずねらる

故郷を 訪ふ道々の 草の花

下市 今田文子

佛縁や 通夜に寺苑の 虫時雨

虫時雨 子供の頃の 母偲ぶ

川上 岩田律枝

秋雨に けむる里山 長江寺

秋雨や 演歌流れる 湯宿かな



上市 横田美恵子

新米を 送る人たち 里の局

庭先の むかご実りて こぼれ落つ

椿 権原敏子

気になりつ やつとの思ひ 障子貼る

秋となり 少し減りたる 光熱費

椿 柿丸寿枝

漠頭 秘宝の古刹 初紅葉

落莫と 沈む夕日や 糸尾花



12月の行事予定



▼2日（月）注連縄作り

▼3日（火）JA料理教室

▼5日・12日・19日・26日

いずれも（木）えびすの会

▼6日（金）クリスマス会

▼8日（日）福祉弁当

▼20日（金）社協会議

▼23日（月）連合自治会

※急に寒くなりました。風邪などに気をつけてお過ごしください。